

Governor's Monthly Letter

2023-24



GOVERNOR
Eibun Yasuyuki

OFFICE
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku,
Kobe, Hyogo, 650-0046, Japan

10

Apr. 2024

2680地区戦略計画 (2023-2026年)

1. より大きなインパクトをもたらす

- ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。
- ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。

2. 参加者の基盤を広げる

- クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。
- 多様な人々の参加を促し、DEI (多様性・公平さ・インクルージョン) を実現する。
- 青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- 全クラブが将来のビジョンや戦略計画を策定する。
- My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。
- 地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。

4. 適応力を高める

- オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。
- ハラスメントのない環境作りに努める。

数値目標

- 会員増強** 各クラブ純増毎年1名以上
- My ROTARY登録率** 75%以上
- ロータリー財団年次基金** 毎年1名あたり 160ドル
- ロータリー財団恒久基金** ベネファクターまたは遺贈友の会会員 毎年10名増
- ポリオプラス基金** 毎年1名あたり 40ドル
- 米山記念奨学会** 毎年1名あたり 17,000円

Be (どうあるべきか)

Know (何を知っているのか)

Do (何をすべきなのか)

今月の表紙「三田ふるさと学習館 九鬼家ゆかりのお雛さま」

2024年2月23日(金・祝)～3月31日(日)の間で、三田ふるさと学習館に展示されていた九鬼家ゆかりのお雛さまです。この寝殿造りの重厚なお雛さま飾りは、明治時代においても数少ないものと言えます。学習館の隣には、兵庫県指定重要有形文化財に指定されている旧九鬼家住宅資料館があり、この建物は明治初期に建てられた全国でも数少ない「擬洋風建築」となっております。

CONTENTS

月信10号

GOVERNOR'S LETTER.....	1	地区RI理事指名委員 選出規定 制定.....	10
2023-24年度地区大会略報.....	3	コーディネーターNEWS 2024年3月号...	11
東播第2グループIM.....	4	2024年2月の地区活動記録.....	15
西播第1グループIM.....	4	ガバナー事務所からのお知らせ.....	15
阪神第1グループIM.....	5	神戸東ロータリークラブ 100%ポール・	
尼崎グループIM.....	5	ハリス・フェロークラブ認証のお知らせ.....	16
第3期ロータリー・リーダーシップ研究会		新会員のご紹介.....	16
(RLI) パートII.....	6	ご寄付ありがとうございます.....	17
地区補助金(奉仕プロジェクト) 報告.....	7	訃報.....	17
2024年地区チーム研修セミナー.....	8	会員数報告	
2025学年度米山記念奨学事業 学校説明会...	9		

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブの皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 安行 英文 (三田)

モンテニューのエッセー第2巻第12章レーモン・スポンの弁護の中で、彼は「人間の目は、ものごとを、自分が知っている形態によってしか認識することができない。われわれは、あわれなバエトンが父親（太陽神ヘリオス）の馬の手綱を我が手で操ろうとしたために、墜落して死を招いたことを忘れてい。われわれの精神もその向こう見ずさゆえに、同じような深みに落ち込んで、同じようにバラバラに砕け散っているのに」と人間中心で物事が動き、理性によって全てがコントロールされているという愚かさ、傲慢さ故の結果を示唆しています。

「環境」を辞書で引くと、「周りの外界、周りを取り囲んでいる事物、特に人間や生物を取り巻き、それとある関係を持って、直接、間接の影響を与える外界」とあります。私たちを取り巻く、様々なものや人がどれだけ影響を与え、また与えられているのか。普段は考えてもみないことを考えて見ようじゃないか、というのが今月のロータリーの月間テーマです。

みなさんは、ナウルという島国を知っているでしょうか。「ナウル共和国」は太平洋の赤道付近に浮かぶアホウドリの糞から出来ている島です。サンゴ礁に集ってきたアホウドリが糞をして、その糞が長い間に堆積して島になったということです。

アホウドリの糞は長い年月を経るとリン鉱石になります。昔、このリン鉱石はヨーロッ

パの先進国にとっては手に入れたい貴重な資源だったのです。化学肥料になりますから。このアホウドリの糞でこの島国は世界一の大金持ちの国になります。

自然の恵みだけで生活していたこのナウルに世界中からリン鉱石を求めに色々な国がやってきました。ドイツ、オーストラリア、ニュージーランド、イギリス、そして日本と。ナウル人には産出したリン鉱石の少ししか手に入りません。

やがて、ナウルは1968年に独立します。島が自分たちのものになったので、リン鉱石は瞬く間にナウルに大金をもたらすことになり、突然転がり込んだ大金を湯水のごとく使い始めました。

野菜や果物など作っていた土地をリン鉱石の採掘場にしてお金を儲けるため、全部の土地をリン鉱石のために差し出しました。畑がなくても缶詰を買えば済むと考えたのです。飲み水もミネラルウォーターを輸入しました。食べ物も全て輸入です。

もちろん税金はなく、教育、医療、電気代もタダ。結婚すると家がもらえます。次第に働かなくなり、出稼ぎ労働者を雇い、みんな仕事を一切しなくなりました。島全員で飛行機をチャーターして海外に買い物に出かけたりしました。

政府の役人まで出稼ぎの外国人、仕事も一日中しません、唯一やるのは島を車でずっ



と回り続けるのが、仕事と言えば仕事になりました。1980年には「世界で最もお金持ちの国」と言われました。

しかし、ある日とても深刻な事実が分かりました。ナウルのリン鉱石はあと数年もしたら、枯渇するというのです。

これまでの生活の質を落とすことはできないので、あちこちからお金を借り、自分たちの基金も投資も解約してその場を切り抜けようとしたのですが、すべて失敗してしまいます。海外にホテルなどの不動産も持っていましたが、家賃収入で国家を運営することなど出来るはずもありません。挙げ句の果ては島に「カジノ」を作れば、ナウルは助かると言われ、詐欺に遭い、ことごとくお金をすられました。やがて、みんなが気づきます。「働くしかない」と。しかし、ナウルに住む全ての人々は働き方を知らなかったのです。

1999年9月に国際連合に正式に加盟しましたとたん、信じられない行動に出ます。国籍の販売です。わずかな現金と簡単な面接だけで、細かいことは一切不問にして売りました。インターネット銀行も作りました。税金がないので、好都合な世界中のブラックマネーが集まりました。

こんなことが続くはずがないことは誰もがわかるでしょう。2001年9月11日の、「同時多発テロ」でアメリカから「資金洗浄の温床」としてナウルが名指しされ、ナウルの銀行は潰れたのです。そういうわけで、外国人の労働者たちに給料は支払われないので、島中から労働者は立ち去りました。

(参照「アホウドリの糞できた国 ナウル共和国物語」 著者：古田靖 出版社：アスペクト)

豊かな暮らしを覚えたナウルの国の人々がたどった物語は、まだまだ続きますがここで

一旦終了です。畑や文化や歴史、環境を考えない結果、あらゆるものを失ったのです。

モンテーニュは冒頭の締めくくりとして、こう結論づけています。人間の環境に対する思い上がった傲慢さは「どれもこれも、無想であり、熱に浮かされた虚妄にすぎない。いずれ自然は、われわれにその胸を開き、その運動の方法と機能をまごまごと見せて、まずはわれわれの目をそれに慣らせてくれるのではないだろうか。ああ神よ、そのときわれわれは、自分たちのみじめな学問の中に、どれほどの誤りや見込み違いを発見することだろう。わたしの思い違いでなければ、われわれの学問は、たったひとつのことがらも、しっかりと的確には把握していないはずだ。そしてこのわたしは、わがことへの無知以上に、他の事柄には無知なまま、この世を去っていくことになる」と。

私たちは、謙虚でなければならぬと強く感じる言葉です。

プロメテウスは人類に火をあたえたばかりにゼウスの逆鱗に触れ、永遠に岩に縛り付けられ、毎日毎晩ひどい目に遭い、再生しても攻撃される永遠の苦痛に耐えねばならなくなりました。その中で、人類は火を使って、文明を起し、理性をつけ、語り合い、仲間を作って発展してきましたが、やがて、人類はその火を戦争というものに使い、平和を乱すことに使い出しました。

以上のようなことから、ロータリーはいち早く「平和」に注目し、環境も平和の中に含まれる重点項目としたと理解できると思われます。

このような業火を洗い流す水として、ロータリーは非常に大切な役目を果たすのではないのでしょうか。

2024年3月2日(土)、3日(日)に2023-24年度地区大会が行われました。地区内外から多数のご参加を賜り、無事終えることができました。誠にありがとうございました。



2024年3月2日(土)

会長・幹事会



安行英文ガバナー



細川洋一前会計長



高瀬英夫直前会計監査委員



地区指導者育成セミナー



中谷研一RI会長代理



三木明ロータリー財団管理委員



丸尾研一第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター

ロータリーファミリーの集い



淡路ワールドバレエ 針山愛美氏



各学友会のパフォーマンス



学友会ミュージカル



ベルリンガーズ Lene

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



Kyoko Satoh with Friends from Netherlands



2024年3月3日(日)

本会議



三田太鼓



環境の紙芝居コンテスト



表彰



記念講演 グレンコ アンドリー氏



会員家族懇親会



松岡美穂氏



有馬芸妓



2月10日(土)◆加古川プラザホテル

東播第2グループガバナー補佐 **宮宅 勇二**(加古川平成)

東播第2グループのインターシティーミーティングは、安行英文ガバナー、神木董パストガバナーをはじめ多くの来賓の方々のご参加をいただき、全員の参加132名、一般の方の参加20名で開催いたしました。

午後3時半から講演会、式典、懇親会の順でIMを進めました。

講演は「日本の素晴らしさを知り、未来に生かそう」というテーマで、山本えり先生にお願いしました。日本の素晴らしさを知ってこそ、祖国愛が生まれ、郷土愛、家族愛につながっていくと思うのです。そして日本を誇れるところ

につながるのではないのでしょうか。同時に他国を敬い認める気持ちに拡がってあげればいいな、それが少年少女に感じてもらえればという気持ちで、小学生4年～中学生に講演の参加を呼びかけました。

ロータリーの目指す大きな柱の一つ、世界平和への小さな力になれば幸いです。

最後に、懇親会でファンタスティックスに楽器スチールパンを用いての演奏をしていただきましたが、全員の皆様に大変好評だった様子で嬉しく思いました。

2月17日(土)◆ホテル日航姫路

西播第1グループガバナー補佐 **中村 滋彦**(姫路南)

西播第1グループのIMが姫路南ロータリークラブをホストクラブとして2月17日にホテル日航姫路にて開催されました。6クラブの会員やご来賓総勢209名の参加により壮大なスケールで挙行されました。

「紛争の現実に向き合いロータリーとして行動しよう」というテーマの下、取り上げたのはロシアの軍事侵攻から2年を迎えるウクライナ。現地取材をした報道写真家の宮島茂樹氏の写真展と講演、そしてキーウのローターアクト

元代表のイリーナ・ブッシュミナさんのビデオメッセージは、戦禍の凄惨さのみならず祖国防衛の希望を捨てない国民の姿も伝え、我々ロータリアンに行動を強く促すものでした。ロータリー財団へのチャリティーも併設され『Be Know Do』が完結するIMとなりました。

後の部のお茶席や懇親会でもウクライナをあしらった料理や菓子、アトラクションが用意され、親睦の熱気と高揚に包まれるIMとなりました。



2月18日(日)◆宝塚ホテル

阪神第1グループガバナー補佐 **藤岡 良二**(川西猪名川)

伊丹、川西、西宮イブニング、川西猪名川の4クラブのIMを2月18日(日)宝塚ホテルで開催しました。メインテーマ「ロータリーの持続可能性と会員増強」のもとで、吉岡博忠パストガバナーの基調講演、梅原可奈子会員維持増強委員長の講演、および各クラブ代表によるパネルディスカッションが行われ、魅力あるロータ

リークラブづくりを目指した例会運営や奉仕活動について報告されるとともに、時代とともに変化する社会・経済、生活形態(例えばロータリアンの高齢化やおひとり様志向の増加)の中で、ロータリアンの理念・責務等を再認識し、ロータリー活動の将来像を描くことができたと思います。



2月24日(土)◆都ホテル尼崎

尼崎グループガバナー補佐 **浦上 博隆**(尼崎西)

2024年2月24日、都ホテル尼崎にて尼崎グループのIMをテーマ「入って学び 出でて奉仕」のもと開催しました。第1部の式典では、安行英文ガバナーのお言葉を始め、ご来賓の方々や6RCの出席者紹介。また、年齢と在籍年数を足して100年のロータリアンの表彰もさせて頂きました。

第2部では、尼崎西RC会員のパストガバナーであります田中毅様に「職業奉仕・受益者はロータリアン」のご講演。

第3部では、尼崎西RC会員のパストガバナーであります石井良昌様に「利他の心を育て」とご講演を頂きました。

第4部懇親会では、アトラクションとして、尼崎市吹奏楽団により演奏をお聞き頂きました。



田中毅パストガバナー

2月11日(日・祝)◆園田学園女子大学 新櫛和館 4階

RLI副委員長 **太田 叶子**(尼崎東)

2月11日 建国記念日 9時30分より17時30分まで園田学園女子大学においてRLI研修パートⅡを開催いたしました。参加者総勢48名、うち受講者27名。

はじめに矢野宗司RLI委員会カウンセラーからご挨拶をいただきました。続いて太田叶子RLI副委員長より地区役員・ファシリテーターの紹介の後、諸注意の説明が行われました。10時より3つのゼミ室に分かれ午前に2会議、午後から4会議を行いました。

パートⅡ セッションテーマ1～6と担当ファシリテーターは下記の通りです。

セッション1「戦略計画とクラブの分析」

小野敏国(尼崎北) 武本正照(尼崎北) 賛田 肇(宝塚)

セッション2「会員を勧誘する」

齊藤竜政(尼崎北) 山本章太郎(宝塚) 平山敏次(尼崎北)

セッション3「チーム作りとクラブコミュニケーション」

大見春樹(篠山) 澤村正夫(神戸垂水) 吉川 悟(明石北)

セッション4「ロータリー米山奨学事業」

篠田欣一(明石東) 大海昌栄(尼崎東) 矢納利夫(西脇)

セッション5「ロータリー財団Ⅱ目標とする奉仕」

滝内秀昭(伊丹) 深田俊郎(柏原) 太田叶子(尼崎東)

セッション6「強いクラブを創る」

高野克洋(尼崎西) 二宮明彦(甲子園) 芝田一夫(川西)



セッション風景

セッション終了後、受講者27名を代表して田川淳会員(川西猪名川)が修了証を、また今回のパートⅡ研修を以って全てのパートを終了された中田雄久会員(尼崎東)、彦坂達也会員(神戸須磨)、木村一郎会員(洲本)、長手康祐会員(洲本)に矢野RLI委員会カウンセラーより卒業証が授与され、これからファシリテーションによるラーニングが主となるため、RLIは非常に大切な研修であると講評をいただきました。

勇正一郎RLI委員長より次回パートⅢが2024年4月14日に開催されると告知し、17時30分に閉会致しました。

今回、2660地区 大阪西南ロータリークラブから賛田淳子会員と宝塚ユニバースロータリー衛星クラブから麦嘉輝会員が参加されました。他地区からのご参加もいただけ、当地区RLI委員会も広がりを感じることができ、大変うれしく思います。引き続きパートⅢへのご参加、ご協力をお願い致します。

最後になりましたが、園田学園女子大学の施設使用に関し、齊藤理事長(尼崎東)の格別のご配慮を賜りましたこと、厚く御礼申し上げ報告といたします。



RLIパートⅠ・Ⅱ・Ⅲ修了者

左から彦坂達也会員(神戸須磨)・木村一郎会員(洲本) 長手康祐会員(洲本)・中田雄久会員(尼崎東)へ卒業証の授与



RLIパートⅡ修了者代表

田川 淳会員(川西猪名川)



RLIパートⅡ修了者及びRLI委員会 集合写真

西脇ロータリークラブ

発達障害児(LD)の特性理解と関わりに関する講演会

市内の小中学校、こども園において様々な障害をもつ子どもが増加傾向にあり、その見極め方や対応に苦慮されている現状において計画した今回の講演会には、教育関係者・発達障害児をもつ保護者や地域住民など約130名が参加されました。水田めぐみ先生は「読み書き障害の基礎理解と具体的な指導」について、竹田契一先生は「発達障害の特性理解と合理的配慮」について講義いただき、LD、ASD、ADHDなどの障害を持つ子どもにどのように関わればうまくいくのかについて具体的にわかりやすく解説していただきました。参加者は、メモをとりながら熱心に聞き入っておられ、この講演を通じて発達障害への理解が深まり、今後の対応に役立つ機会となりました。

(文責：社会奉仕委員長 竹内 伸吾)

▶2023年12月3日(日)

▶西脇市立音楽ホール「アピカホール」

プロジェクト予算総額：250,000円 地区補助金額：125,000円



三木みどりロータリークラブ

スナッグゴルフを楽しむ親子ペア大会

三木市内の小学生を対象にスナッグゴルフ親子ペア大会を34組68名で開催し、この大会を通じて小学生と保護者がゴルフを始めるきっかけを提供しました。参加者はお互いにエールを送り合い、親子の絆を深めつつ、ゴルフの楽しさを共有することができました。同時に、各団体との交流も促進され、官民一体となり三木市が目指す「ゴルフの聖地化」に向けて協力体制が整いつつあり、当クラブもその一翼を担いながら地域貢献を続けていく所存です。

(文責：社会奉仕委員会 委員長 五百蔵 伸一)

▶2023年12月2日(土)

▶三木ゴルフ倶楽部

プロジェクト予算総額：474,583円 地区補助金額：237,291円



2月18日(日)◆神戸ポートピアホテル トパーズ

次期代表幹事 **山口 宰**(神戸西)

2月18日(日)、神戸ポートピアホテルにて、2024年地区チーム研修セミナーを開催しました。

セミナーでは、三木明ロータリー財団管理委員、安行英文ガバナーのご挨拶に続き、「RI会長テーマおよび地区運営方針ならびに地区委員会の活動」と題し、矢坂誠徳ガバナーエレクトよりお話がありました。その中で、ステファニー・アーチックRI会長エレクトのテーマ「THE MAGIC OF ROTARY (ロータリーのマジック)」を受け、次年度のガバナー行動指針を「Heartwarming Rotary: 心から心へのメッセージ 手に手つないでロータリーのマジックを実現しよう!」とすることが発表されました。

その後、「地区財政と委員会予算案」(笹倉宣也次期地区財務委員長)、「地区チームの責務」(矢野宗司次期地区ラーニングファシリテーター)、「地区ビジョンと戦略計画」(高瀬英夫次期行動計画委員長)、「RLIとファシリテーション手法」(勇正一郎次期RLI委員長)に関する講演が行われました。



矢野宗司次期地区ラーニングファシリテーター

また、「PETSおよび地区研修・協議会と今後の研修スケジュール」(矢野次期ラーニングファシリテーター)、「地区主要行事・事務連絡」(山口宰次期代表幹事)について報告・連絡があり、閉会にあたり城守ガバナーノミニエよりご挨拶がありました。

次期ガバナー補佐、各委員長、副委員長、小委員長をはじめとする地区チーム約70名が一堂に会し、次年度に向けて意見交換や目的意識の共有をすることができ、大変有意義なセミナーとなりました。矢坂年度へのみなさまのご協力を、お願いいたします。



矢坂誠徳ガバナーエレクト

2月22日(土)◆三宮研修センター

米山記念奨学委員長 竹内 博(西宮)



竹内博米山記念奨学委員長

2024学年度がスタートする前のこの時期に、来年春採用となる2025年度の米山記念奨学学生候補者をより多くの国から優秀な方を推薦して頂くために、海外からの留学生が在籍する県下25の大学及び専門学校にお集まり頂き、米山記念奨学事業の学校向け説明会を開催しました。

新学期が始まる前のこの時期に開催するのは、例年新学期が始まってしまうと留学生が多い国以外の国籍の方を応募が早い他の奨学金制度に申し込まれてしまう傾向があるため、そうなる前に米山記念奨学制度の良さをすべての学校にご理解頂き、多くの国籍の方を採用につなげるための取組みであります。

地区委員には、2023学年度奨学生の修了式

(3月)の準備や、2024学年度奨学生のオリエンテーション(4月)の準備と並行して取組む必要がありますが、できるだけ多くの国から優秀な奨学生を採用するために頑張ってもらっています。



北川博崇米山記念奨学副委員長

今年はさらに充実した推薦を行って頂くために、当委員会からの一方的な説明だけでなく、大学ごとに海外からの留学生に対する取り組みが異なることから、各校の今後の留学生受入れ人数や国籍動向などもお聞きし、より多くの国からの採用につなげるべく情報交換会も開催し、充実した説明会が開催できました。今後も、世話クラブをお願いさせて頂くロータリアンの皆様に充実した国際親善を行って頂けるように工夫を重ねます。



滝澤功治ロータリー米山記念奨学会副理事長

2024年3月3日(日) 2023-24年度地区大会 本会議において、以下の規定が承認されました。

国際ロータリー第2680地区 地区RI理事指名委員 選出規定

第1条

国際ロータリー第2680地区（以下当地区という）のRI理事ノミニーならびに補欠の選出のためのRI理事指名委員は、国際ロータリー細則11.020の規定に基づき、当地区の「RI理事指名委員の選出に関する地区指名委員会」の手続によって選出する。

第2条

当地区におけるRI理事ノミニーならびに補欠の指名のための「RI理事指名委員の選出に関する地区指名委員会」の委員は、当地区内クラブの会員であり、地区RI理事指名委員を務める意志と能力のあるすべてのパストガバナーならびにガバナーおよびガバナーエレクトをもってこれに充てる。但し、RI理事ノミニーの候補者は地区指名委員会の委員となる資格がないものとする。

第3条

地区RI理事指名委員に就任したパストガバナーにおいて、健康その他の合理的理由（RI理事指名委員の候補者となろうとする場合を含む）により地区RI理事指名委員会の委員を務めることが困難になった時は、ガバナーに届出をして、委員を辞退することができる。

第4条

地区RI理事指名委員の選出に関する地区指名委員会の委員長は、ガバナーがこれを務めるものとする。

第5条

地区RI理事指名委員の選出に関する地区指名委員会はガバナーが招集する。なお、ガバナーは、ガバナー諮問委員会の会議をもって地区RI理事指名委員の選出に関する地区指名委員会の会議に代えることができる。

第6条

RI理事ノミニーならびに補欠の選出のための地区RI理事指名委員の選出手続に関して、この規定に定めのない事項は、すべて国際ロータリー定款ならびに国際ロータリー細則の定めるところによる。

第7条

この規定は、当地区の地区大会の決議により効力を発するものとし、地区大会の決議により改廃することができる。

(2024年3月3日 2023-24年度地区大会 本会議にて承認)



第1地域 ロータリーコーディネーター補佐
中野 正美 (太HRC)

今年度ガバナーエレクトの皆様はオランダに行くことが叶い、アーチック会長エレクトのテーマ「ロータリーのマジック」を直接聴くことが出来たことは喜ばしく、また大変羨ましく思います。より深く心に染み渡ったことでしょう。私は2022-2023年度、ジェニファー・ジョーンズRI会長年度の地区ガバナーを務めさせていただきました。私の同期ガバナーは皆さんオランダでの国際協議会に行くことが出来ませんでした。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で国際協議会を開催予定直前の2021年12月になりRIによりバーチャルのみで実施する方針が決定されたためでした。

アーチック会長エレクトはスピーチの中で「ポリオ根絶」と「平和の構築」はロータリーの最優先事項ですと述べています。そしてポリオ根絶に欠かせないのがパキスタン全土でワクチン接種に携わっているヘルスワーカーの女性たちだと述べられ、パキスタンを訪問して彼女らに会うことにしているそうです。ポリオプラス・ソサイエティの促進も目標に挙げられていました。

もう一つ的最優先事項の、平和の構築のためにロータリー会長平和会議「分断された世界を癒す」を催すと話されています。ジェニファー・ジョーンズ元RI会長がエレクトの時のスピーチ、zoomでの国際協議会で話したエピソードがまさにロータリー平和フェローの素晴らしいインパクトでした。それはハンブルグのロータリアンから当時のジョーンズ会長エレクトに助けを求める依頼の電話があったそうです。アフガニスタンのカブールで平和活動をしている若い女子学生が、タリバン政権で危険にさらされている、何とかして避難する飛行機に乗せてあげることができないかというものでした。当時のジョーンズ会長エレクトは元ロータリー平和フェローのことを思い出し、連絡が取れて、1日もたたないうちに避難者リストに加えられて、2日後の空港封鎖直前にヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができた。これぞmagic of Rotaryだと言っていました。

日本の場合、国際基督教大学のロータリー平和フェローセンターを支える資金は財団から大学に研究などに対する資金は支給されていますが、いろいろな施設見学など見聞を広めるための活動に対する支援額が十分とは言えないというお話（換算するとロータリアン一人あたり年間15円の負担とのことです）を伺って、アーチック会長エレクトの平和の構築の一環として、我が国のロータリー会員は国際基督教大学の平和フェローセンターへの支援を更に強化できればと考えます。



第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐
石黒 秀司 (郡山RC)

2019-20年度当2530地区公共イメージ・IT委員会が2,000人規模で行ったアンケートから興味ある設問・回答をご紹介します。

■公式ロゴ 見たことがありますか？ ・ ・ あるが、16%。（ほんとか？？ ・ ・ 愕然！！）

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」という団体について、見たり聞いたりしたことはありますか？ ・ ・ あるが、55%。委員会コメント「公式ロゴ認知度に反し意外に多い印象」「40歳代が分岐点。40歳代が52%、50歳代が66%、60歳代が80%、70歳代が80%。しかし、20、30歳代は、30%程度。男女比では、男性の割合が高い」

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」はどんな活動をしている団体だと思いますか？
全く知らない-32%、地域の社会奉仕ボランティア活動-17%、会員同士の親睦・交流-14%
会員の職業をとおした地域貢献-12%。 ・ 委員会コメント「知っている方の中でも青少年育成活動（4%）と疾病予防根絶活動（1%）の認知度が低い」（えっ、ポリオ根絶が1%??）
では、愕然のアンケート結果を受け、公共イメージ向上戦略をどう取ってきたのか？残念ながら地区もクラブも個人も積極的な動きは、なかったと反省の極み！！！！

新公式ロゴに変わったのが10年以上も前。どうでしょう。周りにつけているのは、極々一部の方のみです。まずは、公式ロゴバッジをつけましょう。そして、積極的に他の会員に公式ロゴバッジをつけるよう猛烈アピールしましょう。さらに、いつもつけるようにと。

ロータリー所属の喜びと矜持をもって、バッジをいつもつけていたことが、読み取れる先輩のエッセイを目にします。例えば、「伊達にはつけぬ襟のバッヂ」（大阪RC村田省蔵氏）「バッヂは見ている」（福島南RC佐藤信氏）など。「バッヂをつけている以上、自己を律し、ロータリアンらしからぬ行動はとれない。」「自己成長の意識をもって、例会等に出席し、多くの会員と意見交換を行い、他の良質なロータリアンの良い部分を学び、自己に取り入れ、立派な人間になる。」 ・ ・ 「いつもバッヂ着用」の上で「立派な人間への成長と誇りあるロータリアンの諸々の行動」これが公共イメージ向上の必要条件です。「あんな立派な方がロータリアンなら、私も入りたい」「あのような方と話したい」コツコツ音が出る位の個々のいつもの行動が、公共イメージ向上につながります。やるのか。やらないのか。ロータリーの未来は、私たちの手中にあり、澎湃のごとく大きなうねりになるかもしれません。



補助金について



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 中川 高志 (大宮RC)

2013年4月未来の夢計画が承認され、補助金のプロセスはシンプルとなり、管理運営と意思決定は地区にゆだねられるようになりました。その結果補助金の管理運営費の削減と持続可能性を最大限に生かすことにより寄付を有効に活用できるようになりました（資金の88%は補助金プログラム運営に費やされています）。そして現在、ポリオプラスとロータリー平和センターを除く人道のおよび教育的プログラムは地区補助金、グローバル補助金の2種類に統合されています。この未来の夢計画の資金モデルは「エジソン賞」（優れた新商品、サービス、マーケティングなどに贈られる権威のある賞）を受賞しています。そしてロータリー財団はチャリティーナビゲーターによる慈善団体への最高評価を毎年受賞しています。

ご存じのように、地元や海外でのプロジェクトに活用できるDDFとして50%が配分されます。さらにその50%までが地区補助金として「財団の使命に沿う」という条件を満たせば地区の裁量で自由に使うことができます。2770地区では全クラブに小口で配分するとともに5,000~10,000ドルの大口枠を公募しています。地域の文化に即した奉仕活動に活用しています。また、大口枠はグローバル補助金プロジェクトの前段階的な意味合いも考慮して運用しています。

測定可能・持続可能な成果のあるプロジェクトをより多く推進するため、7つの重点分野（基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、疾病予防と治療、母子の健康、平和構築と紛争予防、水と衛生、環境）に絞った補助金がグローバル補助金です。未来の夢計画以前は測定・持続可能な成果に乏しい小さなプロジェクトが80%に及んでいましたが徐々に成果は上がり2022-23年度では世界で1092件5,500万ドルもの授与額になっています。日本では80件154万ドルの承認です。2770地区では通算47件で比較的活発にグローバルプロジェクトを推進しています。クラブ単独でプロジェクトに取り組むには少し難易度は高めですが、地区財団委員会、日本事務局は支援を惜しみません。わたくし自身も2015-16（井原）年度財団部門委員長として、セブでVTT（GG1637229 Ultrasonic Diagnostic Device For Early Detection）をしました。計画段階から苦勞の連続でしたが実りある心に残るプロジェクトだったと思っています。

ぜひ皆様のクラブでもチャレンジしてください。



～情熱と可能性に出会う場所～ シンガポール国際大会に参加しましょう



第1地域 シンガポール国際大会推進委員
久木 佐知子 (旭川西RC)

ロータリーの国際大会は新たな発見をする絶好の機会といわれています。今年の大会はシンガポールで開かれます。世界中のロータリアンやローターアクトが一堂に会し、友情を深め、知識を学びながら、わくわくするような一流のエンターテインメントも楽しむことができます。

私ももちろん参加する予定です。開会式や本会議のほかに注目しているのは「環境」や「平和」の分科会です。

斬新なアイデアとテクノロジーで緑化推進に取り組み、平和の理念や多様性が息づくシンガポールで、専門家の講演や世界の会員の声を聞いてみたいと思います。会場ではインターネットのアプリを使ってスマートフォンで同時通訳を聞くことができます（イヤホンをご用意ください）。また、期間中はバスやMRTなど公共交通機関が無料で利用できます。

世界のロータリアンとの交流も楽しみのひとつです。友愛の家の売店ではロータリー関連グッズが購入できます。一昨年のヒューストン大会では年度のテーマがプリントされた生地を購入しました。帰国後に蝶ネクタイやポーチに仕立て、蝶ネクタイは同期ガバナーの皆さんにプレゼントし、ロータリーイベントの際にはお揃いで着用してくれました。ポーチは女性会員に贈り、のちにジュニファー・ジョーンズRI会長にもお渡しすることができました。国際大会の思い出のひとつです。

昨年のメルボルン大会には、私の所属する2500地区からローターアクトクラブの地区代表が参加しました。彼にとって初の海外旅行がロータリーの国際大会で、スタジアムでの開会式や地区ナイトでの体験は一生忘れられない思い出になったことでしょう。

国際大会に家族や友人を誘って参加するのもお勧めです。会場のマリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンターの周辺には観光スポットがたくさんあります。

多くの皆さんと現地でお会いできるのを楽しみにしています。

◆2月の地区活動記録

日	時	行 事 名	場 所
1 (木)	17:00~18:00	(臨時) 補助金小委員会	オンライン
3 (土)	16:00~18:00	第3回社会奉仕小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
5 (月)	15:00~17:00	第7回地区財務委員会	ガバナー事務所会議室
	16:00~17:30	第3回地区運営会議	神戸ポートピアホテル 梅
8 (木)	17:00~18:00	第3回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル 神戸たむら
11 (日)	9:30~17:00	第3期ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートⅡ	園田学園女子大学
	13:30~	RYLAカウンセラーミーティング (2/11~12)	神戸YMCA余島野外活動センター
12 (月)	~14:00		
13 (火)	18:30~	臨時インターアクト小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
15 (木)	16:00~18:00	第5回クラブ管理運営委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
16 (金)	16:00~18:00	第7回戦略計画委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
17 (土)	10:30~12:30	第5回ロータリーアクト地区連絡協議会	豊岡市立日高文化体育館
	13:30~16:15	ロータリーアクト青少年交流会	豊岡市立日高文化体育館
18 (日)	13:30~17:30	2024年地区チーム研修セミナー	神戸ポートピアホテル トパーズ
20 (火)	16:00~17:30	第5回補助金小委員会	オンライン
22 (木)	15:00~17:00	2025学年度米山奨学金学校説明会	三宮研修センター
23 (金)	15:00~18:00	第8回RLI委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
25 (日)	13:00~17:00	第6回学友委員会	神戸ポートピアホテル 菊水
	16:00~17:45	第3回環境の保護小委員会	神戸ポートピアホテル パール
27 (火)	18:00~20:00	第7回規定審議委員会	神戸三宮東急REIホテル オリーブ
28 (水)	18:00~19:30	第5回公共イメージ委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ/オンライン
29 (木)	15:00~16:00	第5回資金推進・ポリオプラス・ロータリーカード推進合同小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
	16:00~17:00	神戸まつり関係委員長会議	神戸三宮東急REIホテル ローズ

ガバナー事務所からのお知らせ

◆クラブ例会場移転のご案内

神戸須磨ロータリークラブ

例会場：〒652-0863 兵庫県神戸市兵庫区和田宮通3-2-45 和田神社

2月28日～6月末日まで例会開催場所を変更いたします。

◆近日開催予定 セミナー等のご案内

■第44回RYLAセミナー

日時：2024年4月11日(木)～14日(日)

場所：神戸YMCA余島野外活動センター

■第51回神戸まつり

日時：2024年4月21日(日)

場所：フラワーロード

■環境セミナー

日時：2024年4月27日(土) 13:30～16:30

場所：神戸ポートピアホテル トパーズ

■第3期ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートⅢ

日時：2024年4月14日(日) 9:30～17:00

場所：園田学園女子大学 新櫓和館4階

■クラブ管理運営セミナー

日時：2024年4月21日(日) 13:30～17:00

場所：神戸ポートピアホテル 和楽

■2024年地区研修・協議会

日時：2024年4月29日(月・祝) 10:30～16:45

場所：神戸ポートピアホテル

神戸東ロータリークラブ100%ポール・ハリス・フェロークラブ認証のお知らせ

神戸東ロータリークラブが本地区で11番目の100%ポール・ハリス・フェロークラブとして認証されました。
 なお、本地区内の100%ポール・ハリス・フェロークラブは下記のとおりです。

クラブ名	認証年月日	認証時の会員数
尼崎西	2009年1月30日	42
三田	2009年2月13日	29
宝塚中	2009年11月13日	31
芦屋	2010年2月1日	52
神戸南	2010年3月16日	71
神戸六甲	2011年3月10日	18
甲子園	2011年12月31日	42
西宮	2012年5月22日	50
豊岡	2020年8月31日	40
西宮恵美寿	2023年3月20日	22
神戸東	2023年9月15日	111



100%ポール・ハリス・フェロークラブとは
 クラブの正会員全員がポール・ハリス・フェ
 ローになっているクラブに贈られます。(一度
 限り)。
 申請方法等の詳細につきましては、ガバナー事
 務所までお問い合わせください。

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう(敬称略・クラブ順)

尼崎北



朝山 直樹
 屋根工事業
 2/9入会

尼崎東



今井 将行
 電気工事
 1/17入会



前山 勇大
 電器小売業
 2/7入会

川西猪名川



志磨 隆一
 保険
 3/1入会

神戸中



八木 浩志
 印刷業
 2023/11/7入会

加古川



前田 直
 中古車販売
 2/6入会

加古川



大野 恭平
 衣料製造配布
 2/6入会

三木みどり



藤田 篤
 家庭用園芸機器製造販売
 2023/11/6入会

神崎



仁野 央子
 歯科医
 2/16入会

ご寄付ありがとうございます(敬称略・クラブ順)

メジャードナー



井村 正身
(西脇)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



矢納 利夫
(西脇)

ポール・ハリス・フェロー



中右 剛彰
(神戸須磨)

米山功労者(2回)



林 健一
(川西猪名川)



渡會 英明
(西脇)

米山功労者(1回)



小林 誠和
(三木みどり)



二杉 智幸
(三木みどり)

ロータリー恒久基金への大口寄付



大室 儁会員(宝塚武庫川)が
ロータリー平和センターに大口寄付をされました。

ご冥福をお祈り申し上げます



故 岡田 正春 氏(上郡佐用)
2024年3月6日 享年52

